令和４年9月30日
由利本荘市商工会

令和４年度
由利本荘市商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要（5年間）

県連合会と県内21商工会が一体となって策定した全国初となる「商工会創生プラン」（以下「プラン」という。）は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するための5年間の取組計画です。由利本荘市商工会でもこのプランに基づいて、平成29年度より様々な取組を展開しています。

そして、この度、プランの最終年度となる令和3年度における進捗状況について評価を実施した結果、次のとおりとなりましたので、ご報告いたします。

1　評価の実施

・ね ら い：本プランは、成果を重視することを基本としており、その実効性を確保するため、設定した数値目標の達成度などプランの進捗状況の点検を行い、その結果を次の取組に活かす仕組みとして評価制度を導入・運用する。
・評価対象：由利本荘市商工会が実施する５戦略、１０施策、２３事業
・評価基準：「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から評価
・評 価 者：第三者から構成される評価委員会

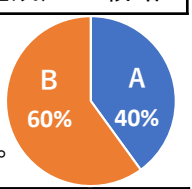
2　評価結果の概要

■評価結果

戦略・施策・事業評価は、いずれも**「順調」「概ね順調」で100％**を占めており、順調に推移しています。

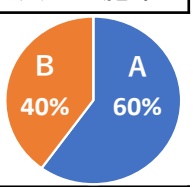
戦略評価：5戦略	A（順調）　2戦略	B（概ね順調）　3戦略	C（一部未達成）　0戦略

個社支援の根幹でもある事業計画策定においては、チーム支援を中心とした伴走型による支援を展開した結果、5年間で1，300件以上の支援実績となりました。中でも販路開拓や創業、製造業を対象としたマッチング支援では、年々内容がブラッシュアップされ、それぞれの戦略に沿った取組が実施されており、概ね計画通りに進んでいます。



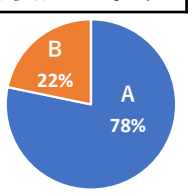
施策評価：10施策	A（順調）　4施策	B（概ね順調）　6施策	C（一部未達成）　0施策

戦略を実現するための施策は、事業・組織・財政の観点から推進してきたことが定着し、いずれの施策においてもチーム支援による体制を整えながら取組んできたことで、ほとんどの項目においてB評価以上の結果となりました。今後もこれまでの取組を継続しつつ、役職員が一体となった支援体制を構築していきます。



事業評価：23事業	A（順調）13事業	B（概ね順調）10事業	C（改善が必要）　0事業

急激な環境変化の下でも、個社支援に集中できる環境を整えながら、実効性の高い23の事業を展開してきた結果、約8割がA評価となりました。自然災害や新型コロナウイルスなど予測できない経営課題が次々と発生していることから、今後も社会情勢の変化に対応したタイムリーな支援を行っていきます。



■評価結果の活用

評価結果は、次年度事業の企画・立案や次期プランの策定等に活用するほか、経営課題に直結する緊急度の高い取組に関しては、即時にプランへ反映させ、迅速かつ着実に個社支援を展開して解決図っていくなどフレキシブルな対応を行っていきます。